

報道関係者各位

住友不動産株式会社

日本橋エリア最大の帰宅困難者一時滞在施設となる「東京日本橋タワー」にて 「日本橋二丁目通町会と合同防災訓練」実施

住友不動産株式会社（東京都新宿区、代表取締役社長：仁島浩順）は、日本橋二丁目通町会（東京都中央区、会長：山本嘉一郎）と日本橋消防署と連携し、首都直下型地震発生が危惧される中、秋季全国火災予防運動の実施にも合わせ、「東京日本橋タワー」にてオフィスビルテナントの皆様及び地域の皆様と共に合同防災訓練を昨年に続き 11 月 14 日に実施致しました。

震度 6 強の直下型地震とそれに伴う火災発生を想定した避難訓練及び消防署による放水演習を行い、町会合同の防災体験訓練では水消火器による放水訓練、免震車体験や VR 体験など様々な訓練を行い約 1,000 人の方々にご参加いただきました。今回の合同防災訓練を機に、当ビルが災害発生時の一時滞在施設であることも改めてご認識頂き、今後もオフィスビル就業者の方々と町会の方々と共助の体制を構築しながら地域の安全安心と災害に強い街づくりに寄与できればと考えております。



避難訓練①



避難訓練②



消防演習



消防活動二輪車

■ 「東京日本橋タワー」 合同防災訓練スケジュール

【避難訓練及び、消防署の演習】 13：30～14：30

- 13：30 地震発生（震度6強想定）
- 13：33 感知器作動 ⇒ 火災発生
- 13：37 全館避難放送 避難訓練／特別避難階段を使用し公開空地へ
- 14：10 消防演習 消防活動二輪車、一斉放水
- 15：00 日本橋消防署による講評



日本橋消防署 永山智雄署長 講評

【町会合同の防災体験訓練】 14：30～15：30

- ・ VR 防災体験車
- ・ 炎君（水消火器体験）
- ・ AED 体験コーナー
- ・ 帰宅困難者対策 PR（防災備蓄品展示等）
- ・ 免震車水消火器
- ・ 煙体験ハウス
- ・ 消防活動二輪車展示（赤バイク）



免震車



VR 防災体験



炎君（水消火器体験）①



炎君（水消火器体験）②



煙体験ハウス



AED 体験コーナー

【東京日本橋タワー】

◆特徴

- ・ 有事の際には、地下広場や公開空地の一部を帰宅困難者 1,400 名に一時滞在施設（約 3,840 m²）として開放します。またデジタルサイネージで NHK 放送や中央区防災情報も配信。
- ・ 免震&制振構造を採用し、エレベーター自動回復旧システムも備え、高い安全性能を確保。
- ・ 電気は 2 回線受電方式で事故に備えますが、災害時に変電所が事故により送電不能となった場合は、中圧ガスを使用し最低 10 日以上発電します。
ガス供給停止の場合も非常用発電機で 72 時間電力を供給する無停電対応ビル。
- ・ 敷地内には、非常用マンホールトイレ（3 基）や防災井戸も設置。

◆概要

所 在： 東京都中央区日本橋二丁目 7 番 1 号
敷 地 面 積： 7,441.71 m²
延 床 面 積： 136,630.28 m²
階 数 / 高 さ： 地上 35 階、地下 4 階、高さ 180m
竣 工： 平成 27 年 4 月 1 日
館内テナント： 26 社
在 館 人 員： 約 7,000 人

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

住友不動産株式会社 広報部 TEL:03-3346-1042 担当:内藤